

2021年6月22日

「第7回 猛暑対策展」出展のお知らせ

弊社は、従来「労働安全衛生展」に出展しておりましたが、今年は熱中症対策に特化した、同時開催の「猛暑対策展」に切り替え出展いたします。

コロナ禍ではありますが、多くの皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

記

1. 展示会名 : 第7回 猛暑対策展
(<https://www.jma-stt.com/index.html>)
2. 開催期間 : 2021年6月23日(水)～25日(金)
10:00～17:00(各日共通)
3. 場 所 : 東京ビッグサイト 青海展示棟 A ホール
(東京都江東区青海 1-2-33)
4. 小間番号 : AF-24
5. 来場人数 : 不明(公表無し)
6. 展示製品 : 作業員見守りシステム【DecoBull(デコブル)®】は、作業員一人ひとりのバイタルデータをリアルタイムで見守り、夏場の暑熱環境下や一人作業・夜間作業等での災害発生・重症化のリスクを低減するシステムです。

【機能】

① 体調変化を検知

・額に接触させたセンサから生体情報を取得し、環境情報を加味して個人毎の項目別閾値判定(脈拍・肌温度)とAI判定の2種類で体調変化を判定します。

※注: 近赤外光を使用し、安定したバイタルデータを取得できる部位として額を選択

・バイタルデータとは、脈拍・肌温度等になります。

※注: 当システムは医療機器ではございません

② 自己発報が可能

・自己発報ボタンを押すことで、体調不良を自己申告することや、システム判定以外のアクシデント(挟まれ等)を即時に伝達することが可能です。

③ 墜落・転倒・静止を検知

・加速度センサにより、墜落・転倒および体動が全くない状態を検知します。

④ 異常発生時は自動で本人・管理監督者・周辺作業員へ通知

・異常発生時は本人・周辺作業員には額センサが振動し、管理監督者にはご使用のPC画面にポップアップやE-mail(スマホなど)に通知をすることで気付きを与え、迅速な対応を可能にします。

【特長】

- ① 管理監督者の負担を軽減
 - ・ これまでは部下の健康状態を顔色診断等の主観的な判断に頼っていましたが、システム導入後は生体情報の「見える化」により客観的な判断を可能にします。
 - ・ システムが異常を検知し、自動で通知することで「気づかなかった」「見落とした」を減らします。
- ② 高信頼性
 - ・ 過酷な環境下で、延べ110万時間の実証試験を経て完成しました。
 - ・ ハードウェアは、自動車・スマホ向け電子部品や車載情報機器等の分野で高い信頼性を誇るアルプスアルパイン(株)製です。
- ③ 低価格を実現
 - ・ 既存のヘルメットに装着が可能です。
 - ・ スマホレスによりコストを抑制しています。

7. 出展内容 :
 - ・ 装着体感
 - ・ 発報デモンストレーション
 - ・ 実際に工場にて使用している Web 画面の確認
 - NEW** ・ 詳細な機器の仕様や導入事例などは現地展示ブースに商談スペースを設置し、オンラインで説明（オンライン商談ブースをご用意）
 - NEW** ・ 統合モジュール（本体）の重量負担軽減策として胸装着タイプの体感（従来のヘルメット装着タイプとの2Way方式となっており、ユーザーにより選択可能）

8. コロナ感染症対策：
今回の展示会はコロナ禍での開催となり、感染症対策に十分配慮を行い展示いたします。アルコール消毒、検温チェック、立ち位置の表示、アクリル板設置、また詳細な打ち合わせを要する場合は、長時間の対話を回避するため、非対面式（オンライン）による説明を取り入れております。

9. 導入実績 : (業界) 鉄鋼、非鉄・金属、自動車、産業機械、建設業界で導入・トライアル実績

10. お問い合わせ先: IoT 事業推進部見守りサービス推進室
森・岡本
☎ 079-423-5867 E-mail: sb_info@shimabun.co.jp

以上